

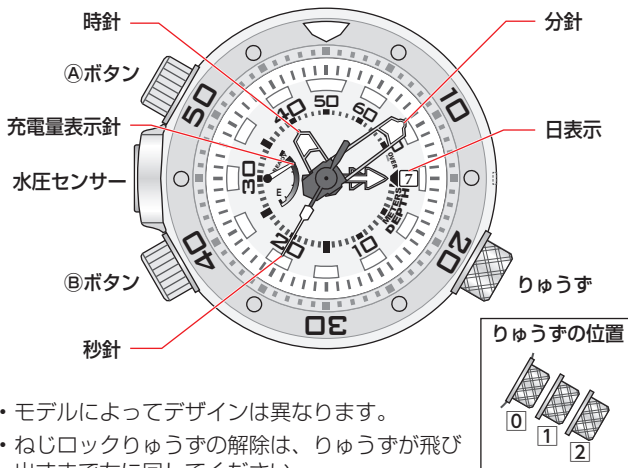


J250 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。  J250 取扱説明書
- 項目内の  動画を見る をクリックすると、動画での操作解説がご覧いただけます。

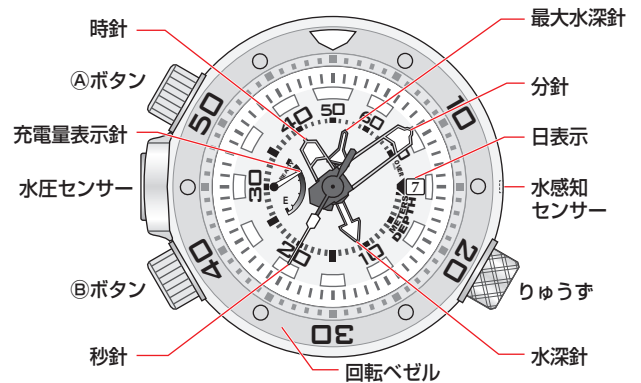
各部の名称

通常時



- モデルによってデザインは異なります。
- ねじロックりゅうずの解除は、りゅうずが飛び出すまで左に回してください。
- 操作後は、ねじロックりゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締めてください。

水深計測時



- スケールやベゼルなど外装機能についての詳細は、弊社ホームページ (<http://citizen.jp/cs/guide/gaiso/index.html>) も併せてご覧ください。

充電量を確認する

- 充電量表示針が「READY」を指しているときは、充電量は表示されません。
- 充電量レベルが「0」のときは、計測機能は使用できません。ただし、時刻は表示されます。また、計測機能を頻繁に使用すると、持続時間は短くなります。

レベル	3	2	1	0
充電量表示				
およその持続時間	約 340 日～ 300 日	約 300 日～ 200 日	約 200 日～ 4 日	約 4 日以下
表示の意味	安心して使える		そろそろなくなる	ほとんどない
	すぐに充電してください。			

時刻を合わせる

1. 秒針が0秒を指しているときに、りゅうずの位置を②にする
2. りゅうずを回して、時刻を合わせる
 - 午前 / 午後の違いに注意して合わせます。
 - 午後 10 時を超えると、日表示が 1 日進み始めます。りゅうずを反時計回りに回しても、日表示は戻りません。
3. 時報に合わせて、りゅうずの位置を①にして、終了する

日表示を合わせる

- 時計が午後 10 時～午前 0 時を示しているときは、日表示合わせをさけてください。日表示が正しく切り替わらなくなる場合があります。
- この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。

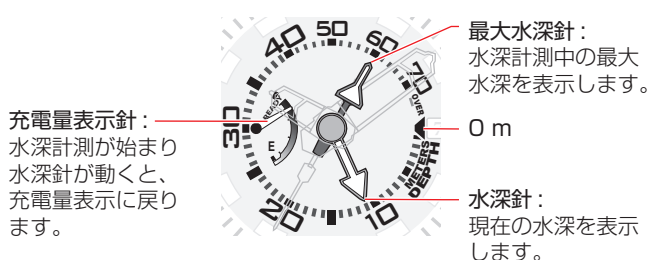
1. りゅうずの位置を①にする
2. りゅうずを時計回りに回して、日表示を合わせる
3. りゅうずの位置を②にして、終了する

水深計測について

水感知センサーが水に触れて2秒間経過すると、充電量表示針が「READY」を指し、水深計測が始まります。

水深表示の読みかた

※ 動画を見る



水深の表示範囲

0 m ~ 70 m

・40 mまでは1 m単位、それ以降は2 m単位です。

水深計測を終える

時計を水中から出して、水感知センサーはじめ時計全体の水気をふき取ってから、④ボタンを5秒間以上押し、水深計測を終了させます。

水深が表示範囲を超えたときは

※ 動画を見る

水深針と最大水深針が「OVER」を指します。水深が表示範囲内に戻ると、水深針の「OVER」表示は解除され、水深表示になります。

「OVER」表示について

水感知センサーがぬれ続けているときや、非常に急激な水深変化があったときにも「OVER」が表示される場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

急浮上警告アラームについて

※ 動画を見る

水深計測の際、1分間で9 m以上の水深差に相当する浮上を検知すると、急浮上警告アラームが鳴ります。

急浮上警告アラーム音を確認する

1. りゅうずの位置が①のときに、③ボタンを押す
最大水深針が、最大水深を10秒間表示します。
2. 最大水深表示中に、④ボタンを押す
アラーム音が10秒間鳴ります。途中でやめるときは、③ボタンを押します。

最大水深の記憶を表示させる

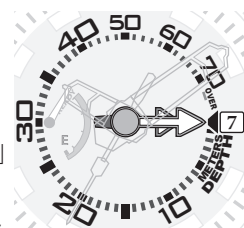
最大水深針は、計測ごとの最大水深を表示します。記憶された最大水深は、計測後に表示させることができます。

1. りゅうずの位置が①のときに、③ボタンを押す
最大水深針が、最大水深を表示します。
2. ③ボタンを押して終了する
ボタンを押さなくても、およそ10秒間経過すると、最大水深表示は解除されます。

基準位置を確認する

1. 充電量表示を確認する
・充電量レベルが「2」未満のときは、充電してください。
2. りゅうずの位置を②にする
時計がとまり、水深針、最大水深針が現在の基準位置に移動します。
・充電量表示針は小刻みに動き、「READY」を指します。
3. 基準位置を確認する
水深針：0 m (3時位置)
最大水深針：0 m (3時位置)

現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。
4. りゅうずの位置を①にして、終了する



基準位置を修正する

1. 充電量表示を確認する
・充電量レベルが「2」未満のときは、充電してください。
2. りゅうずの位置を②にする
時計がとまり、水深針、最大水深針が現在の基準位置に移動します。
・充電量表示針は小刻みに動き、「READY」を指します。
3. ③ボタンを2秒間以上押す
水深針が10秒位置に移動し、最大水深針の基準位置が修正できるようになります。
4. ④ボタンを押す
・ボタンを押すごとに、針が1ステップ動きます。押し続けると、連続して動きます。
5. ③ボタンを押して、針を切り替える
最大水深針が10秒位置付近に移動し、水深針の基準位置が修正できるようになります。
・③ボタンを押すごとに、修正対象の針を切り替えることができます。
6. ④ボタンを押す
・ボタンを押すごとに、針が1ステップ動きます。押し続けると、連続して動きます。
7. りゅうずの位置を①にして、終了する

オールリセットを行う

1. 充電量表示を確認する
・充電量レベルが「2」未満のときは、充電してください。
2. りゅうずの位置を②にする
時計がとまり、水深針、最大水深針が現在の基準位置に移動します。
3. すべての針が止まったら、④ボタンと③ボタンを同時に4秒間以上押す
ボタンから手を離すと、各針が動き、リセットが行われたことをお知らせします。

オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、基準位置、時刻、日表示を合わせ直してください。